

医師・看護師・介護職員的大幅増員を

日本医労連増員闘争ニュース

第 105 号

2010 年 11 月 30 日

日本医労連

増員・夜勤改善闘争本部

TEL:03-3875-5871

増員・夜勤改善署名20万弱

1人10筆目標達成率トップ5!

第1位 国共 42.1%	第4位 富山 29.2%
第2位 福井 37.4%	第5位 愛知 27.6%
第3位 岐阜 29.9%	

ハートの積み上げトップ5!

第1位 愛知 30,168♥
第2位 全厚労 24,262♥
第3位 広島 12,769♥
第4位 東京 10,175♥
第5位 北海道 9725♥



みなさん
頑張ってます!

11月末の署名集約のご協力、ありがとうございました。約20万筆の到達になりました。

国共がトップをばく進中です!!中島副委員長に聞きました、「うちには稼ぎ頭がいるんです」と。国共全体が頑張っている中、国共病組東海が牽引をしているようです。国共東海は愛知でもダントツトップで1人10筆目標比な、なんと284%、南知多病院の231%とライバルになっています。

11月12日の統一行動では慶応が終日玄関前署名、女子医大や東京医大・日医大も署名行動行っています。全国のみなさんも頑張っており組んでいらっしゃるの行動報告でもわかります。次の集約時に必ず教えて下さい。

めざせ!みんなで200万♥♥(看護師増員目標と一緒にの数です!

2本目の自治体決議が上がりました!雪の北海道からです



大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める要望意見書

長寿世界一を誇る日本の医療は、長年にわたる社会保障費抑制施策の下でも、医師や看護師などの懸命な努力で支えられてきました。

しかし、医療現場は長時間・過密労働により離職率の高い状況にあり、これらが原因で深刻な人手不足につながる悪循環から、医療現場の努力だけでは、日本の安全安心な医療・介護を守ることは困難になっています。

看護師など夜勤交替制労働者の労働条件を抜本的に改善することは、「患者への安全」と「働く者の健康」にとって有益であると考えます。

よって、政府においては、次の事項について実現が図られるよう強く要望します。

記

1. ILO看護職員条約に基づき、看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔を12時間以上とすること。
2. 医療、社会保障予算を先進国(OECD)並みに増やし、医師・看護師・介護職員等を大幅に増やすこと。
3. 国民(患者・利用者)負担を減らし、安全安心な医療・介護を実現すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年11月25日

大空町議会議員 後藤 幸太郎

